



号外

発行：笹野台新報社
社長：近藤 和義
平成24年12月15日



秋の叙勲で「笹野台昼食会」が

緑綬褒章を受章

おめでとうございます

笹野台昼食会は33年前、民生委員5人の活動でスタート、長年の奉仕活動に対し受章されました。

現在地区社会福祉協議会の活動として、毎月第1水曜日（笹野台会館）にボランティア29名で運営され、「旬の食材を使った懐石風料理」のほか、ピアノ演奏、小講演、小学生との交流等を行っており、来年2月からは、新設なった笹野台地域ケアプラザに場所を移し、継続して開催されます。益々の活躍を祈念いたします。

笹野台新報社



日本国天皇は右（笹野台昼食会）を多年社会福祉活動に従事したことについて表彰すると書いてあります



よろこびの言葉 秋の褒章 11月2日に、地道なボランティア活動の取り組みが認められ、緑綬褒章を受章することが出来ました。去る11月13日厚生労働省で大臣より伝達を受け、皇居豊明殿で、天皇閣下のお言葉を頂き、身に余る光栄と感激で胸がつまる思いでした。これもひとえに長年にわたりご苦労された民生委員、ボランティアの方々の努力と、深く感謝申し上げます。

今後はこの栄誉に恥じることはないよう地域の多くのお年寄りに、昼食会を楽しんで頂けるように歩んでまいります。
笹野台昼食会代表 榎本 咸子



お祝いの言葉 緑綬褒章の受章おめでとうございます。昭和55年から6代の代表（長島、畑田、神山、鈴木、高橋、榎本さん）と皆さんが、33年も継続したことが評価されたと思います。2月からケアプラザの新しい設備を使って、美味しい昼食会を続けて下さい。連合自治会長 高橋 久蔵



お祝いの言葉 おめでとうございます。33年にわたる継続的な活動が高く評価されました。この受賞は、笹野台地区の地域福祉保健計画「きらっとあさひ」を推進する強力な原動力となります。
社会福祉協議会会長 鈴木 紹夫